

## 官民協働によるWalkable Cityの推進 ～企業版ふるさと納税の活用～

- 本市は、富山駅及び中心市街地周辺に商業施設や公園、史跡、文化施設等が充実しており、まちなかを気軽に楽しく回遊することができる。
- また、中心市街地から西側約2.5kmの距離には、富山を東西に二分する呉羽丘陵が広がっており、この丘陵の尾根に沿って全長約15kmのフットパス（自然歩道）を散策することができる。
- フットパスでは、里山の豊かな自然がもたらす雑木林や動植物、富山が歩んできた歴史を刻む遺構や古墳群などの歴史遺産を見られるほか、展望台からは雄大な立山連峰を一望することができるなど、富山の魅力を存分に味わうことができる。
- 「企業版ふるさと納税」の活用により、本市にゆかりのある企業と共にベンチの設置やトイレの改修、ライフライン共通プラットフォームの導入等、快適で安全な歩行空間を整備し、コンパクトシティ政策による充実した交通インフラ（市内電車、シェアサイクル等）を融合させることで、まちなかに居ながらも、まちの賑わいと自然の豊かさを同時に感じることができる「Walkable City」を推進する。

